



大西浩次星景写真展『幻想，銀河鉄道の夜』





左上) 光の通過 Passage of light 右) 遠い呼び声の彼方へ! Far calls, coming, far!  
左下) 夢の引用 Quotation of Dream 表) 鏡映のさそり Mirrored Scorpio

## 特別展 大西浩次 星景写真展 「幻想，銀河鉄道の夜」

宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」をご存知でしょうか？銀河鉄道に乗った2人の少年が銀河ステーション（北十字）からサザンクロス（南十字）までの天の川に沿って旅する物語です。ここでは、「ほんとうのさいわい」を探求する宮沢賢治の思いと、当時の最新の天文学知識が、物語の底流を作っているのです。そのような「銀河鉄道の夜」の世界を、天文学的な見地を踏まえて、星景写真家・大西浩次さんが撮影した星景写真で紹介します。



星景写真家、博士（理学）。長野県長野市在住。日本星景写真協会理事、国際天文学連合会員、日本天文学会、「長野県は宇宙県」連絡協議会会長ほか。第4回田淵行男賞入賞。天文学の研究とともに、地球と宇宙と人のつながりをテーマとした星景写真を撮影する写真家でもある。毎日小学生新聞「ガリレオ博士の天体観測図鑑」隔週土曜日連載中。

2021年  
4月10日(土)～5月23日(日)

会場 明石市立天文科学館・3F 特別展示室



〔開館時間〕9時30分～17時  
(最終入館は16時30分)  
〔休館日〕月曜日・第2火曜日  
(祝日・休日と重なる日は  
開館し、翌日が休館)、  
年末年始  
〔観覧料〕大人700円  
(高校生以下無料)  
〔駐車場〕2時間まで200円  
(以降1時間ごとに100円)

〒673-0877 明石市人丸町2-6  
TEL: 078-919-5000  
FAX: 078-919-6000  
<https://www.am12.jp/>

- 人丸前駅（山陽電車）から北へ徒歩3分
- 明石駅（山陽電車・JR）から東へ徒歩15分



明石市立天文科学館  
AKASHI MUNICIPAL PLANETARIUM